

公共交通ネットワークの充実に向けた取組について （中野区地域公共交通サービス導入の検討）

目 次

- 1 令和6年度実証運行の概要
- 2 利用状況
- 3 OD調査とアンケート調査
- 4 安全運行に関する報告
- 5 中間評価
- 6 今後の予定

1 令和6年度実証運行の概要

実証運行の概要

運行期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

始 発 8:45 (01白鷺せせらぎ公園発)

終 発 17:55 (01白鷺せせらぎ公園発)

車 両 ワゴンタイプ1台、乗客定員10人

運 賃 大人200円 小児100円

高齢者割引証(70歳以上)の提示で100円引き

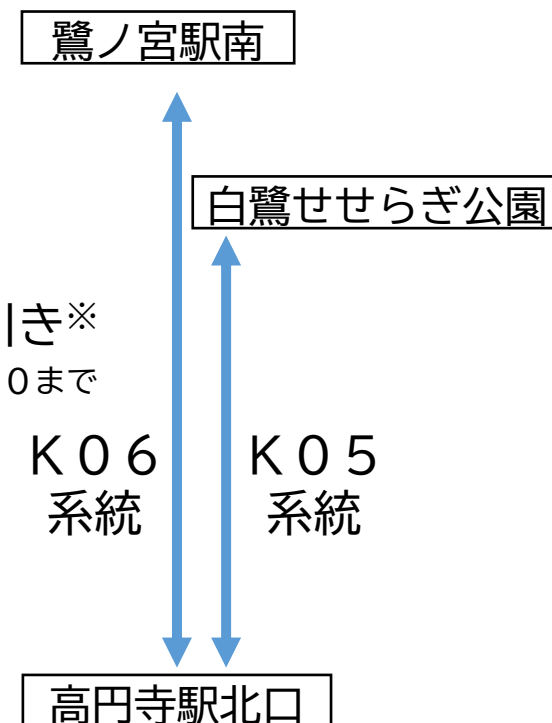
高齢者割引証(65～69歳以上)の提示で100円引き※

※ただし令和6年9月30日まで

ル ー ト 次ページ図のとおり

K05系統…白鷺せせらぎ公園～高円寺駅北口

K06系統…鷺ノ宮駅南～高円寺駅北口



1 令和6年度実証運行の概要

実証運行に関する案内の実施

9月26日から下記ポスターを
車内や停留所、地域内の区掲示板に掲載

65～69歳用高齢者
割引証終了の案内

現在の利用状況及び
運行継続に向けた啓発

中野区実証運行からのお知らせです



◆高齢者割引証◆

65～69歳用の高齢者割引証のご利用は**9月30日**までです。

※70歳以上用の高齢者割引証は、引き続き利用可能です。

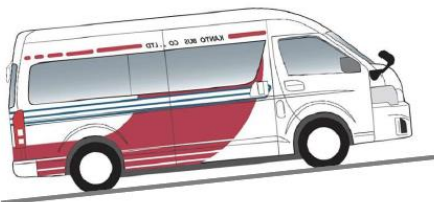
◆利用状況◆

- ・地域の皆様のご協力により、令和6年3月に目標としていた5.0人/便に到達しました。
- ・運行継続のため、SNSや口コミで実証運行の存在や魅力を周りの方に広めてください。

■今年度の目標（乗車人数）

1便平均 **約8.0人**

高円寺方面へのご用事やお子様連れの買い物
など、さまざまなシーンで利用できます



■令和6年度利用状況

- ・利用者数 **10,680人**（令和6年4月1日～8月31日）
- ・1便平均 **約6.3人**（令和5年度比 約1.6倍増）

詳細はQRコードより
区ホームページに

【利用状況】



【運行概要】



今後、停留所時刻表に混雑時間帯を掲載予定です。
前後の便の利用もご検討ください。

中野区都市基盤部交通政策課
TEL 03-3228-5819

1 令和6年度実証運行の概要

乗り残し解消に向けた取り組み

車内に座面センサーを導入し、Web地図上で走行位置と混雑状況を提供



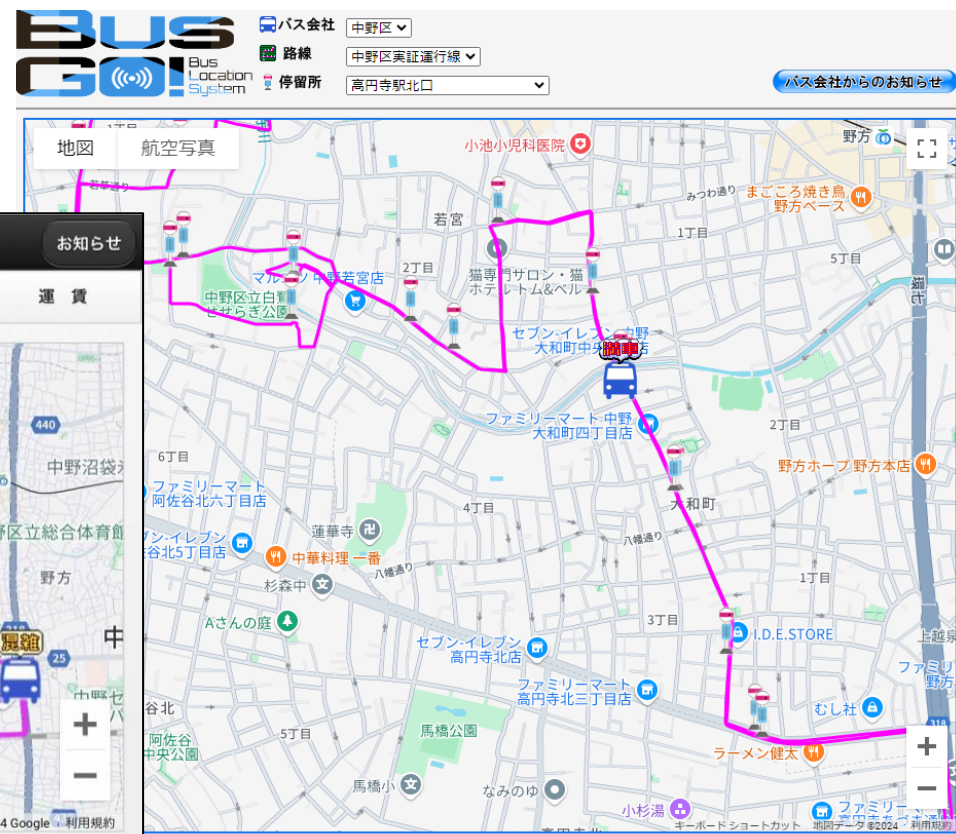
座面センサー

- 乗り残しの解消と利用者数の増加
- データ取得により、乗降人数の常時把握と検証

12月のOD調査時に、センサーの精度確認を行う



スマホ版画面

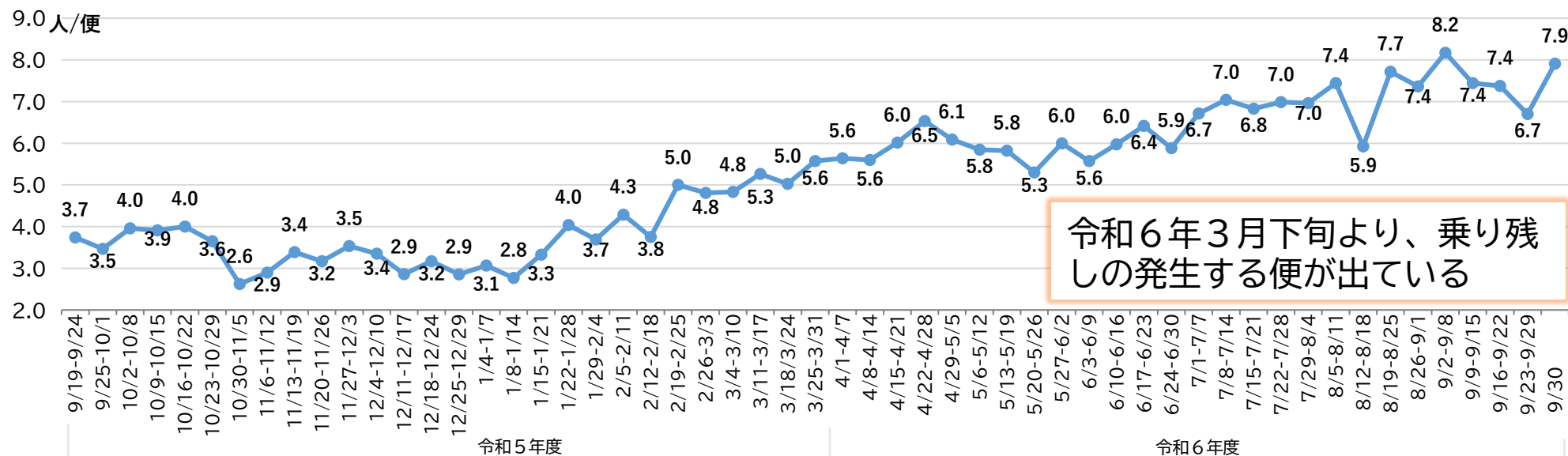
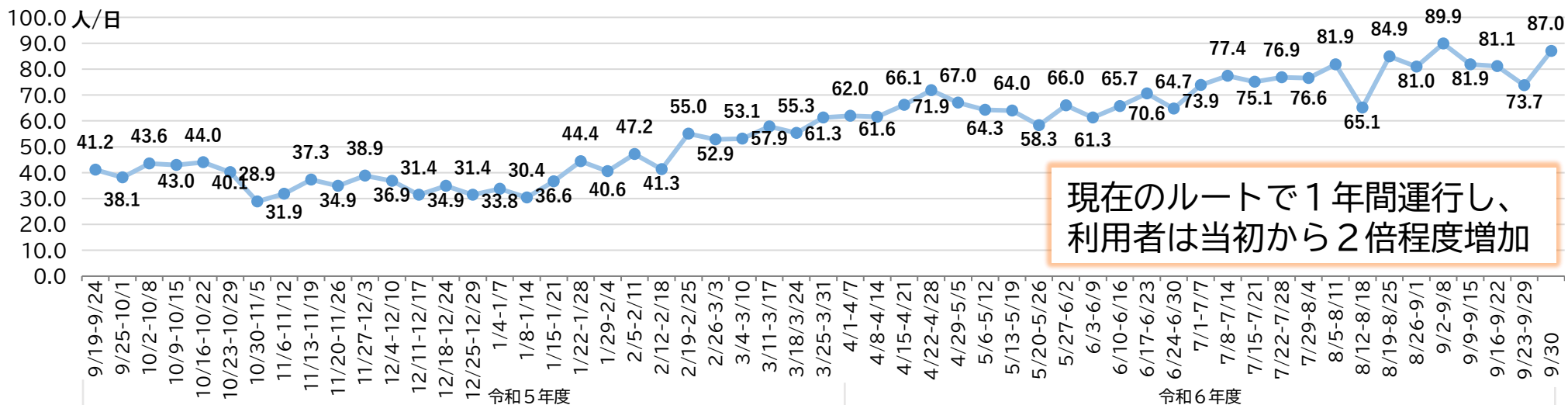


PC版画面

BusGO!バスロケーションシステム
(<http://kanto.bus-go.com>)

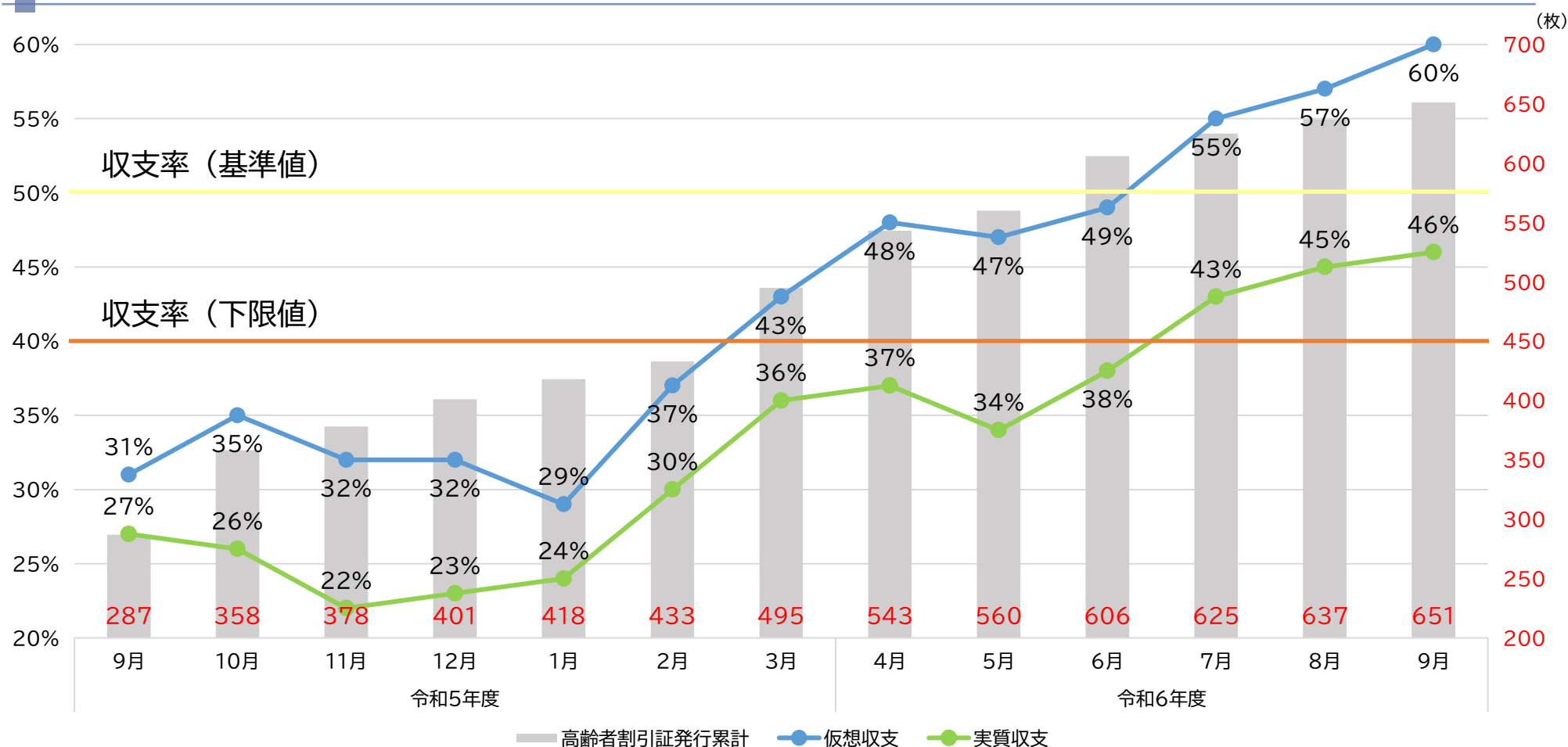
2 利用状況

1 週間平均の利用実績（令和5年9月19日～令和6年9月30日の料金収受データ）



2 利用状況

収支率の状況



令和6年9月までの収支率（基準値）の目標を50%としているが、令和6年7月以降は目標に到達している

2 利用状況

高齢者割引証発行状況（令和5年9月19日～令和6年9月30日）

■ 70歳以上用（令和5年9月から発行）



※実証運行期間中は有効に変更

所在地	発行数(枚)
地区内	557 ※1
地区外(区内)	29
地区外(区外)	2
合計	588

※1:地区内6,041人に対して9.2%

地区内人口の出典:中野区統計書2024

○70歳以上の地区内発行は557枚で、地区内人口に対する割合は9.2%となる。65～69歳はその半数以下で4.0%である。

■ 65～69歳用（令和6年3月から発行）



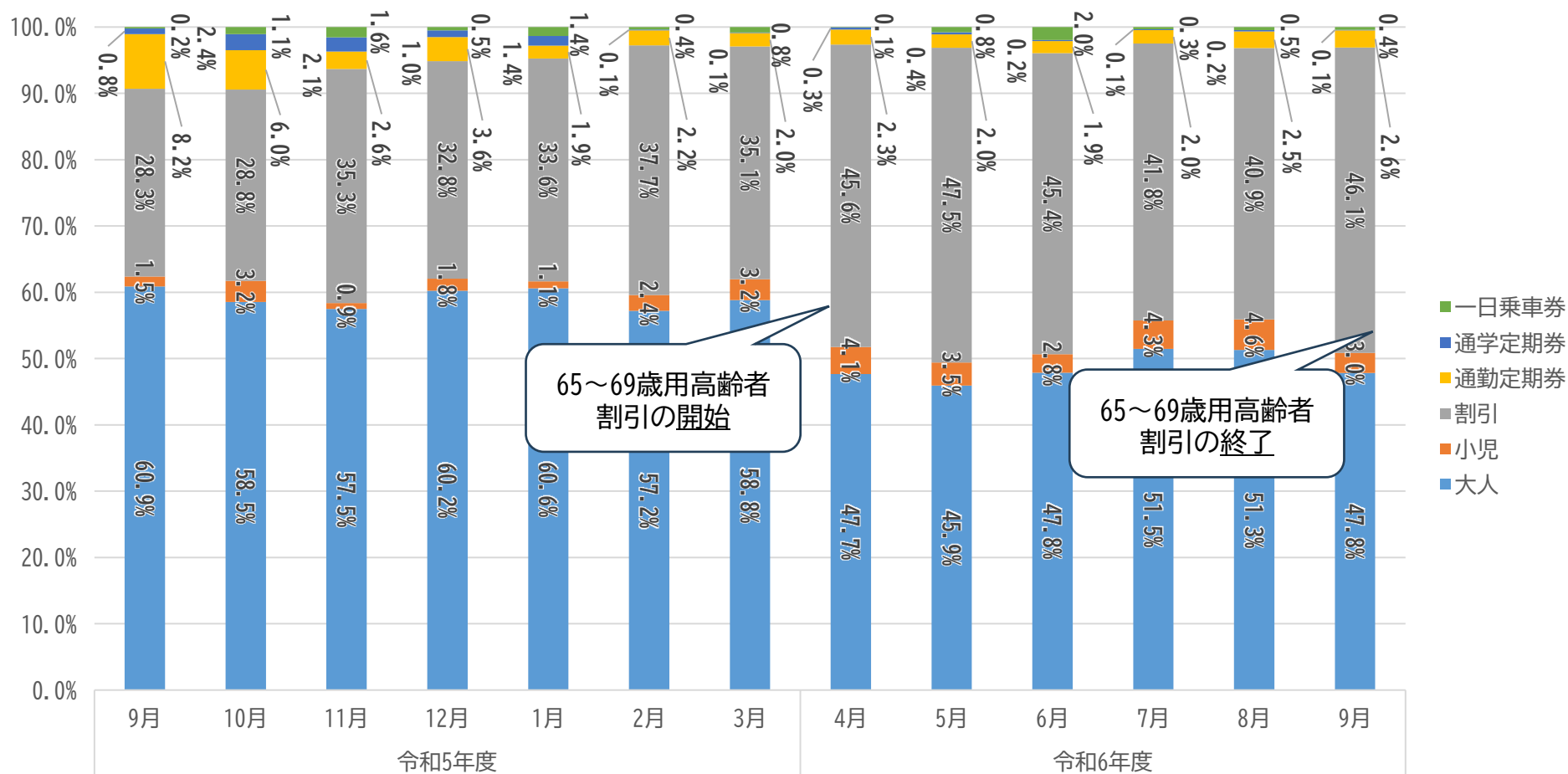
所在地	発行数(枚)
地区内	57 ※2
地区外(区内)	1
地区外(区外)	5
合計	63

※2:地区内1,435人に対して4.0%

地区内人口の出典:中野区統計書2024

2 利用状況

料金収受別利用者構成（令和5年9月19日～令和6年9月30日）

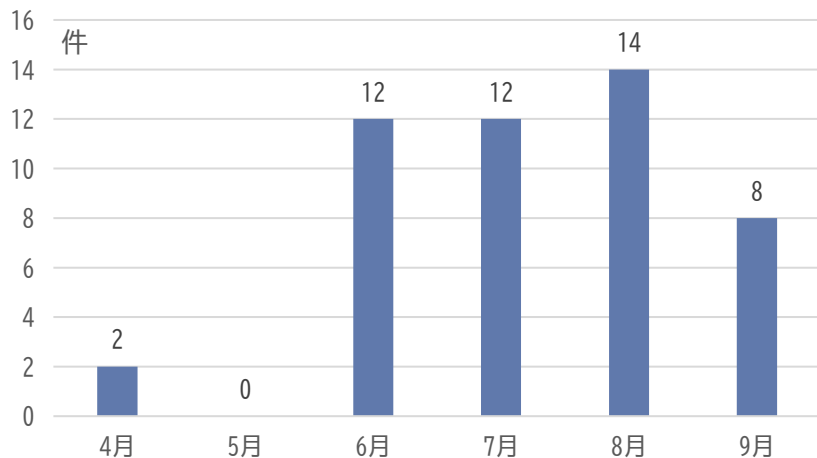


65～69歳用高齢者割引を開始した令和6年4月から割引利用の割合が多くなり、一定程度の利用促進効果はあったと考えられる。9月末で割引は終了したため、今後、10月以降の利用実績から割引終了後の影響について検証する。

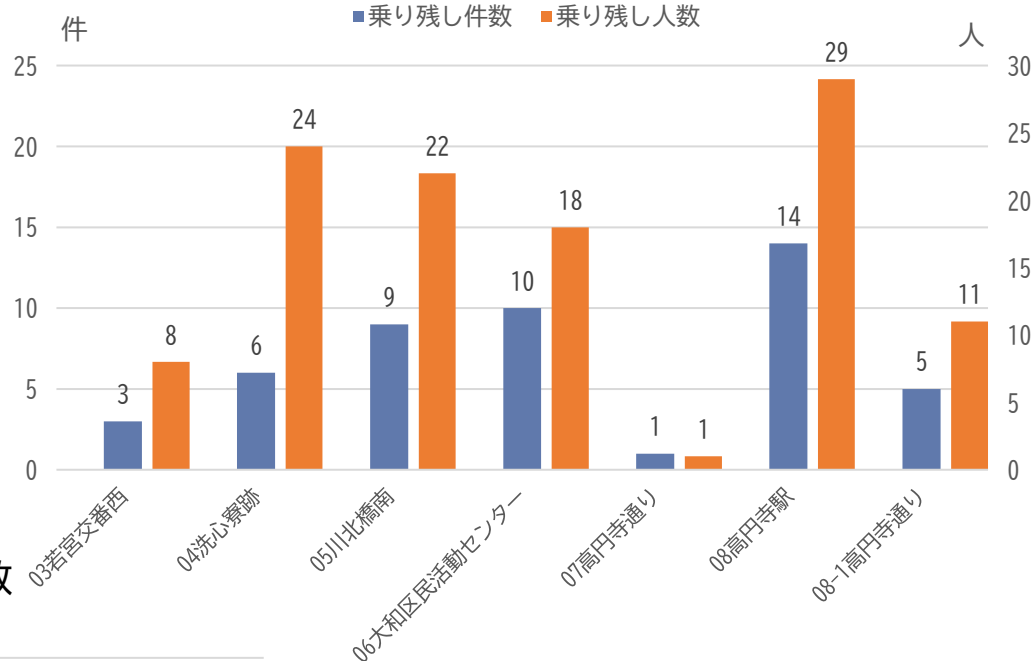
2 利用状況

乗り残し発生状況（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

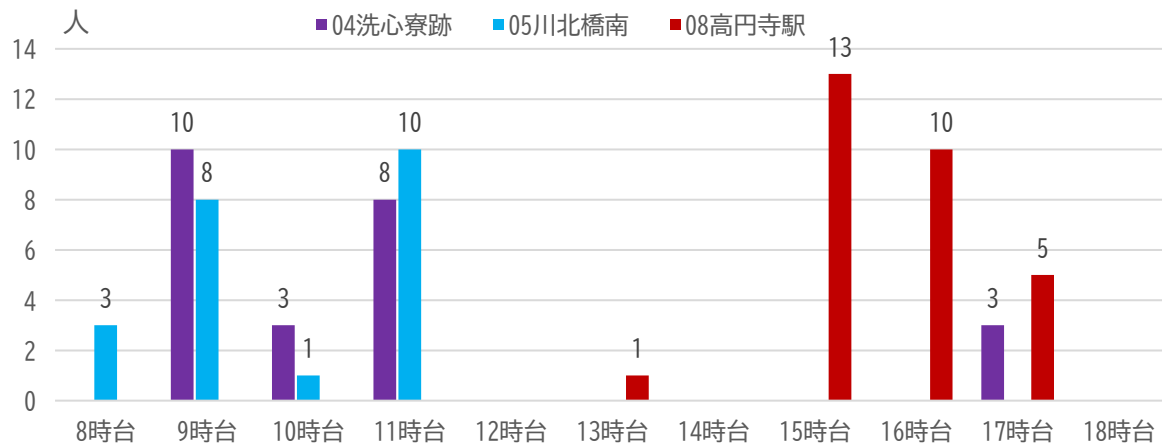
■月別乗り残し発生件数



■停留所別乗り残し件数・人数



■乗り残し人数の多い停留所での時間帯別乗り残し人数



○乗り残しの発生件数は、停留所別では高円寺駅が最も多い。

○停留所時刻表に、乗り残しの発生しやすい時間帯を案内。

3 OD調査とアンケート調査

調査概要

①利用者の停留所OD調査

利用者を対象。停留所ごとにODカウント

7月29日～8月4日に車内で調査

②利用者アンケート（回収数は146票で、回収率は59%）

利用者を対象。配布数は248票

7月29日～8月4日に車内で手渡し。投函期限は8月8日

同時調査

③地域住民アンケート（10月3日現在で、回収数は635票）

2,000世帯を対象。1封筒に付き2通を同封

9月2日に配布。投函期限は9月17日

3 OD調査とアンケート調査

日別発時刻別利用者数（OD調査）

日付		7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	計	1日平均		
曜日		月	火	水	木	金	土	日				
天候		晴時々曇	晴後雨	晴一時雨	晴	晴	晴	晴後雨				1日平均
発時刻	K06 8:45	4	12	12	5	4	17	4	58	8.3	K06計	47.7
	K05 9:45	8	4	5	7	6	4	8	42	6.0	K05計	33.0
	K06 10:35	6	13	11	12	12	14	8	76	10.9	合計	80.7
	K05 11:35	5	8	3	7	3	4	4	34	4.9		
	K06 12:25	5	5	10	5	16	4	7	52	7.4		
	K05 13:25	4	5	10	7	7	4	3	40	5.7		
	K06 14:15	2	7	7	9	7	8	5	45	6.4		
	K05 15:15	7	9	11	8	11	7	6	59	8.4		
	K06 16:05	10	3	9	9	11	12	5	59	8.4		
	K05 17:05	6	6	9	8	8	6	13	56	8.0		
計		63	77	97	85	91	88	64	565	80.7		
1便平均		5.7	7.0	8.8	7.7	8.3	8.0	5.8	51.4	7.3	※乳幼児(運賃無料)を含む	

○時間帯別で比べると、10時台の利用が多い。

○系統で比べると、鷺ノ宮駅南を経由するK06の利用が多い。

3 OD調査とアンケート調査

平日、土休日別のOD（OD調査）

平日 5日間

平日		降車停留所																		計	乗人 /日
		01 せせ	02 わか	03 交番	04 寮跡	05 川北	06 区活	07 通り	08 駅北	08-1 通り	09 診療	10 区活	11 川北	12 幼園	13 交番	14 分北	15 白二	16 駅南	17 AP		
乗車 停留 所	01 白鷺せせらぎ公園		1				8	24												33	6.6
	02 わかさぎ公園					1	3	14												18	3.6
	03 若宮交番西					2	3	23												28	5.6
	04 洗心寮跡						9	31												40	8.0
	05 川北橋南						4	40												44	8.8
	06 大和区民活動センター						4	32												36	7.2
	07 高円寺通り							1												1	0.2
	08 高円寺駅北口	13	2						7	2	50	41	17	26	10	3	4	1		176	35.2
	08-1 高円寺通り	3									1	4	1	1						10	2.0
	09 やまと診療所前											2	1							3	0.6
	10 大和区民活動センター																1			1	0.2
	11 川北橋南														9	1				10	2.0
	12 若宮幼稚園入口	1							1											2	0.4
	13 若宮交番西																1	1		2	0.4
	14 鷺宮区民活動センター分室北								1								1			2	0.4
	15 白鷺二丁目																				0.0
	16 鷺ノ宮駅南								4											4	0.8
	17 白鷺一丁目第4アパート								2											2	0.4
18 鷺宮区民活動センター分室西							1												1	0.2	
計	17	3				3	32	173	7	2	51	47	19	27	19	6	6	1	413	82.6	
	降人/日	3.4	0.6	0	0	0	0.6	6.4	34.6	1.4	0.4	10.2	9.4	3.8	5.4	3.8	1.2	1.2	0.2	0	82.6

ODの組み合わせがないセル

土休日 2日間

土休日		降車停留所																		計	乗人 /日	
		01 せせ	02 わか	03 交番	04 寮跡	05 川北	06 区活	07 通り	08 駅北	08-1 通り	09 診療	10 区活	11 川北	12 幼園	13 交番	14 分北	15 白二	16 駅南	17 AP			18 分西
乗車 停 留 所	01 白鷺せせらぎ公園				1			9												10	5.0	
	02 わかさぎ公園							2												2	1.0	
	03 若宮交番西							4												4	2.0	
	04 洗心寮跡						4	17												21	10.5	
	05 川北橋南						1	13												14	7.0	
	06 大和区民活動センター							15												15	7.5	
	07 高円寺通り																				0.0	
	08 高円寺駅北口	14	1						3		12	13	6	1	2	5	4			61	30.5	
	08-1 高円寺通り											2								2	1.0	
	09 やまと診療所前																				0.0	
	10 大和区民活動センター																2			2	1.0	
	11 川北橋南														3					3	1.5	
	12 若宮幼稚園入口							4												4	2.0	
	13 若宮交番西																				0.0	
	14 鷺宮区民活動センター分室北								3											3	1.5	
	15 白鷺二丁目																				0.0	
	16 鷺ノ宮駅南						2		6												8	4.0
	17 白鷺一丁目第4アパート								3											3	1.5	
18 鷺宮区民活動センター分室西																				0.0		
計		14	1		1		2	5	76	3		12	15	6	1	5	5	6		152	76.0	
降人/日		7.0	0.5	0	0.5	0	1.0	2.5	38.0	1.5	0	6.0	7.5	3.0	0.5	2.5	2.5	3.0	0	0	76.0	

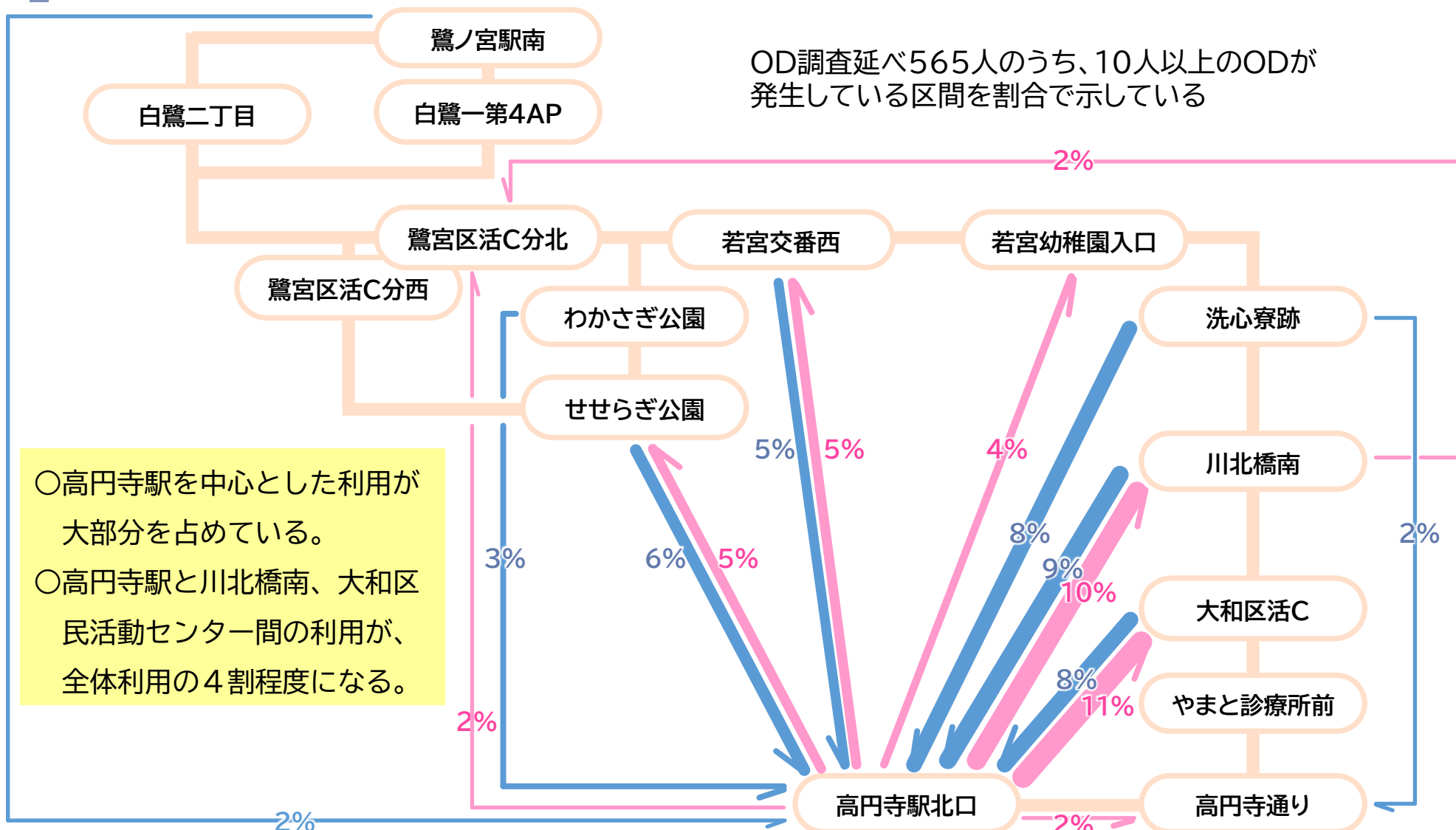
ODの組み合わせがないセル

上位利用 1位 08高円寺駅北口 349人（70人／日）
 （乗降） 2位 11川北橋南 57人（11人／日）
 3位 10大和区民活動センター 52人（10人／日）

上位利用 1位 08高円寺駅北口 137人（69人／日）
 （乗降） 2位 01白鷺せせらぎ公園 24人（12人／日）
 3位 04洗心寮跡 22人（11人／日）

3 OD調査とアンケート調査

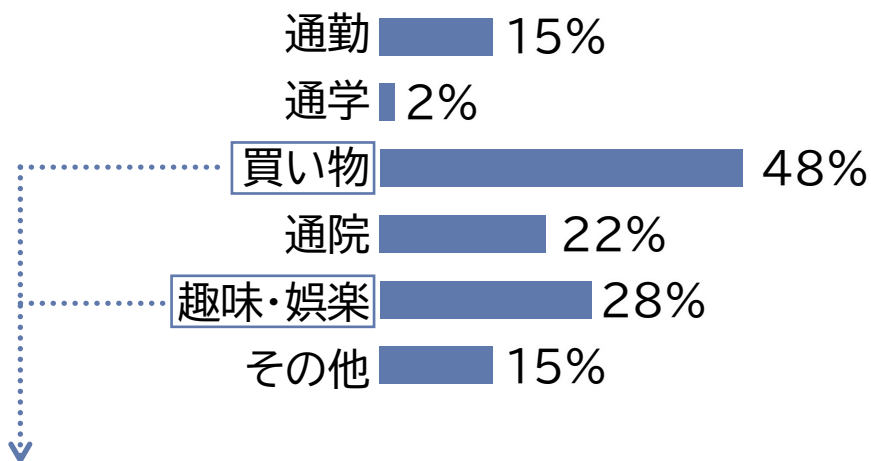
平日・土休日合算のOD割合（OD調査）



3 OD調査とアンケート調査

利用目的（利用者アンケート） n=145(複数回答)

(無回答を除く)



○目的は、「買い物」が最も多く、「趣味・娯楽」「通院」が続く。

買い物や趣味・娯楽での消費金額（利用者アンケート） n=88

(無回答を除く)

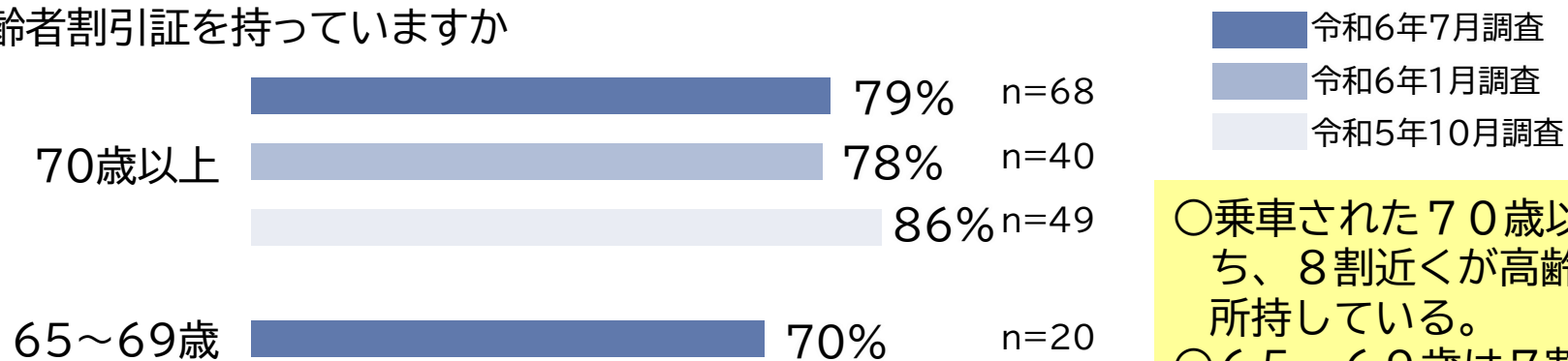


○買い物や趣味・娯楽の場合の消費金額は、「5,001円以上」が最も多く、「2,001～3,000円以下」が続く。

3 OD調査とアンケート調査

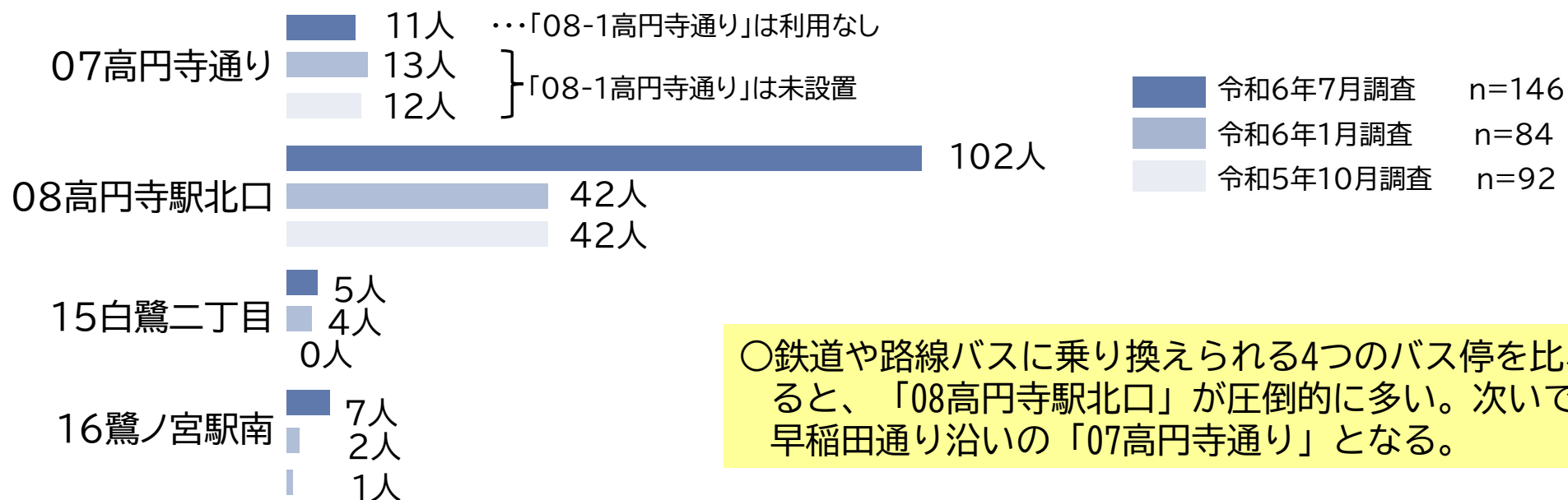
高齢者の利用（利用者アンケート）

■高齢者割引証を持っていますか



○乗車された70歳以上の方のうち、8割近くが高齢者割引証を所持している。
○65～69歳は7割

鉄道や路線バスに乗り換えられる停留所で降車した人の数（利用者アンケート）

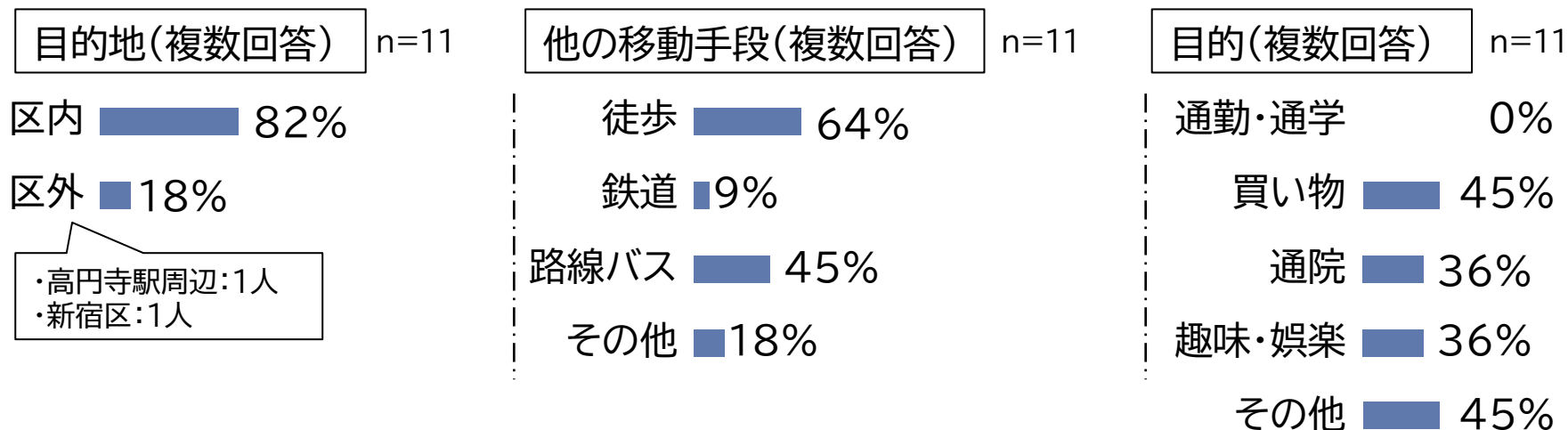


○鉄道や路線バスに乗り換えられる4つのバス停を比べると、「08高円寺駅北口」が圧倒的に多い。次いで、早稲田通り沿いの「07高円寺通り」となる。

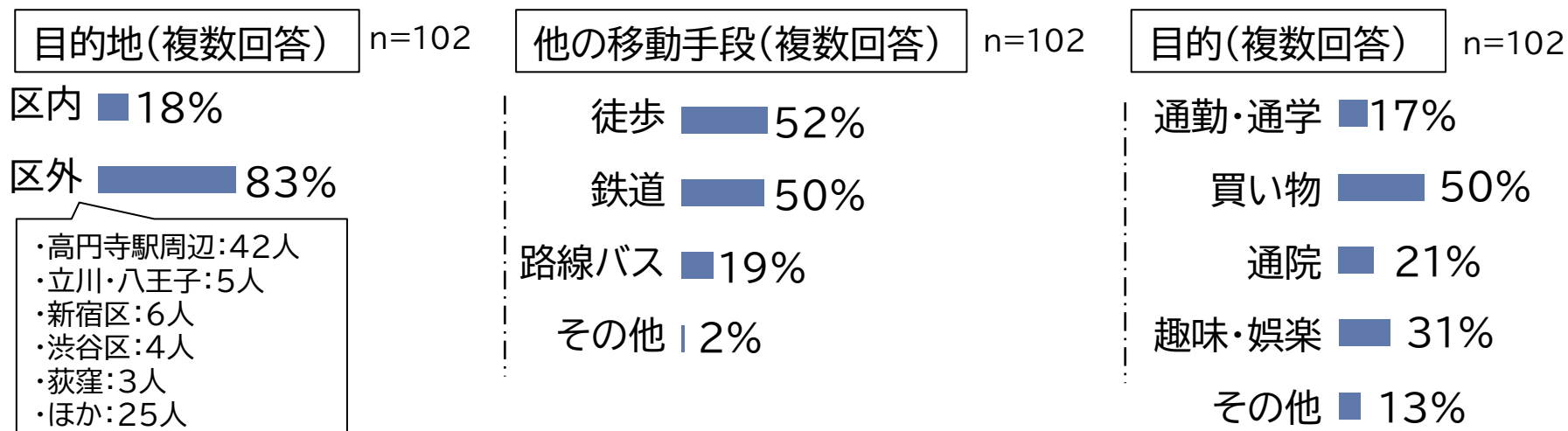
3 OD調査とアンケート調査

高円寺通り、高円寺駅北口からの目的地や移動手段など（利用者アンケート）（無回答を除く）

■07高円寺通りの内訳



■08高円寺駅北口の内訳

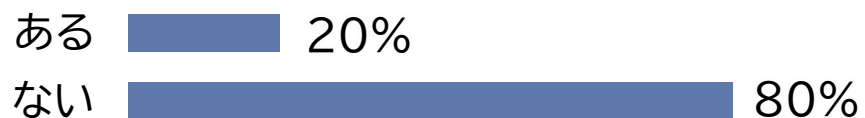


3 OD調査とアンケート調査

満員状況（利用者アンケート）

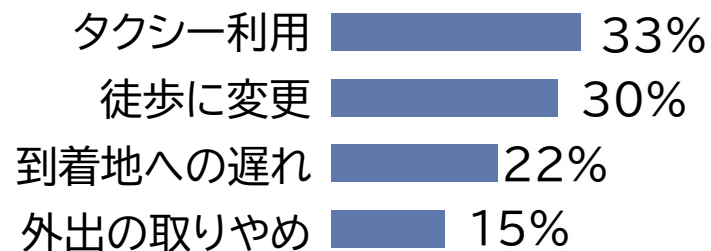
（無回答を除く）

■満員で乗れなかったことは n=143



○満員で乗れない経験をした方は2割

■乗れなかった際の影響 n=27



○乗れなかった際の影響は、「タクシー利用」と「徒歩に変更」がそれぞれ3割程度

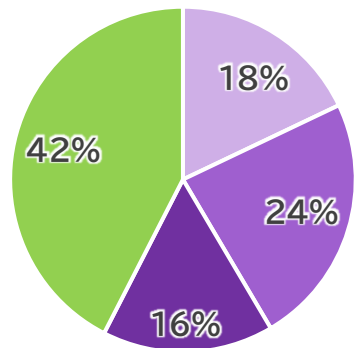
3 OD調査とアンケート調査

利用者の年齢、目的（地域住民アンケート）

（無回答を除く）

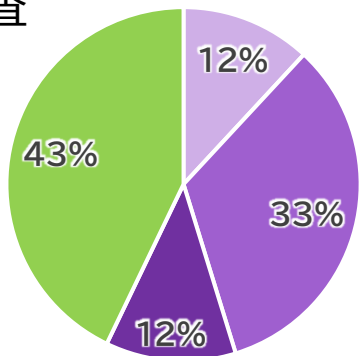
■利用した人の年齢構成

令和6年9月調査
n=106



令和5年10月調査
n=43

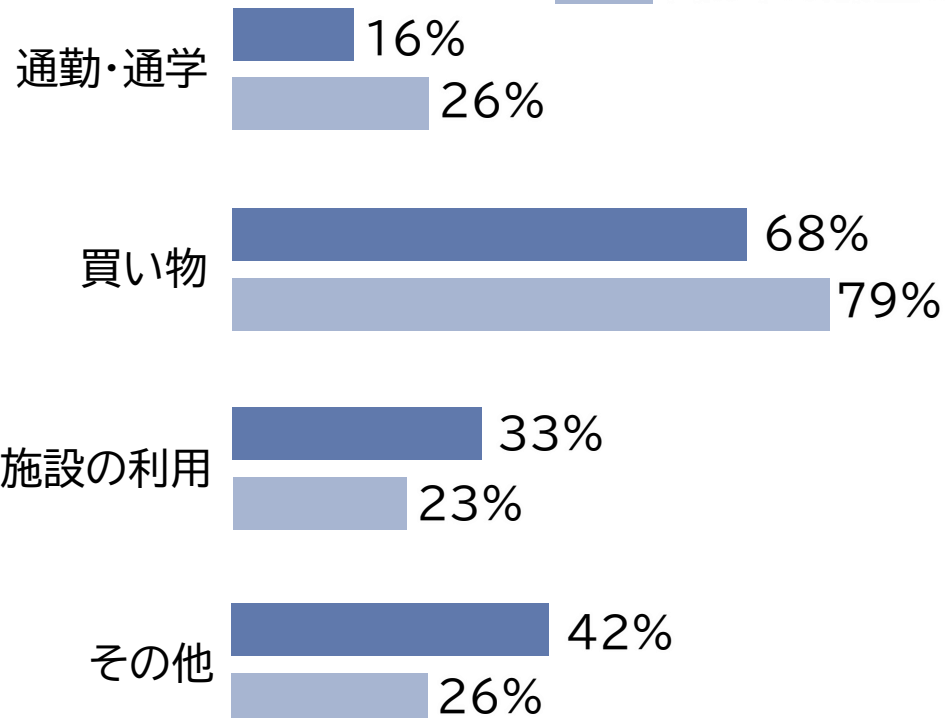
～39歳
40～59歳
60～69歳
70歳～



■利用した人の目的（複数回答）

令和6年9月調査 n=100

令和5年10月調査 n=43



病院・通院、送迎、趣味・習い事

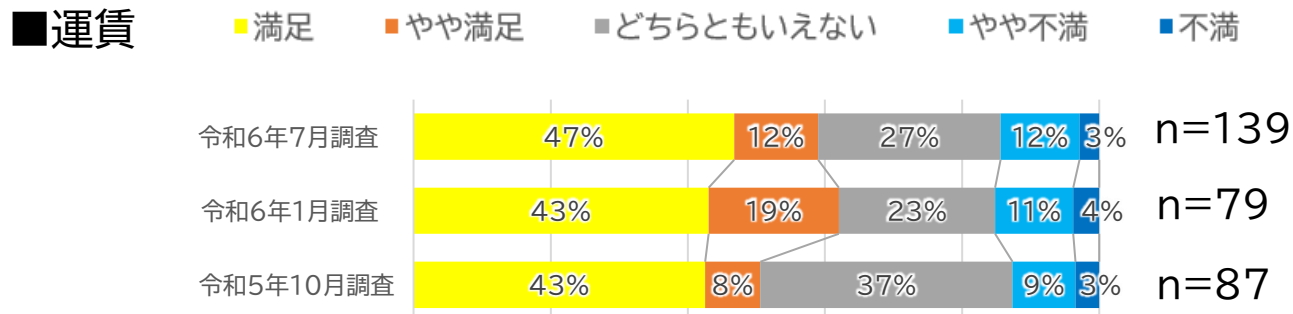
○69歳以下の利用者の年齢構成に変化があった。

○「買い物」が最も多く「公共施設の利用」が続く。

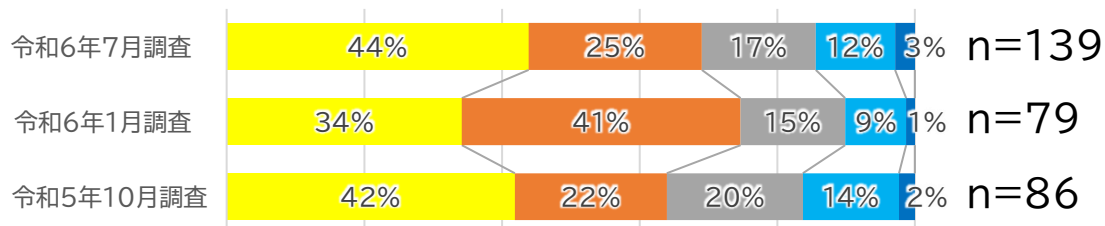
3 OD調査とアンケート調査

満足度（利用者アンケート）

（無回答を除く）

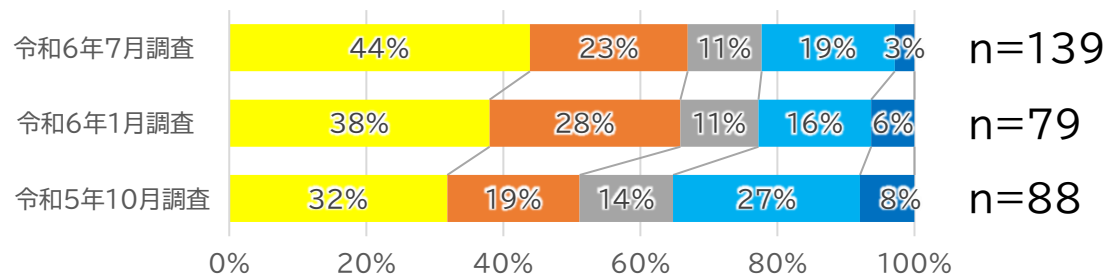


■運行ルート



○「運賃」「運行ルート」「停留所位置」は、令和5年度よりも満足度の割合が高い。

■停留所位置

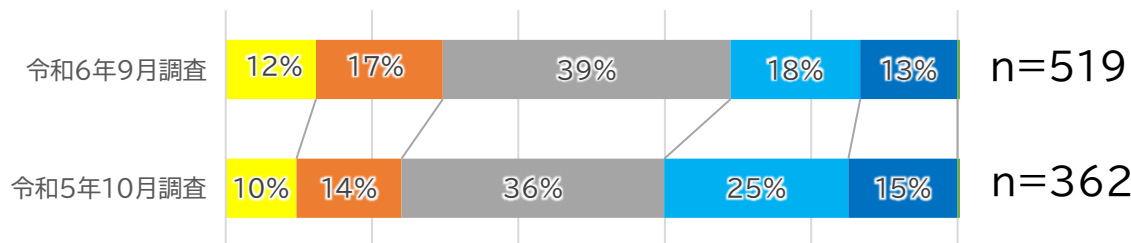


3 OD調査とアンケート調査

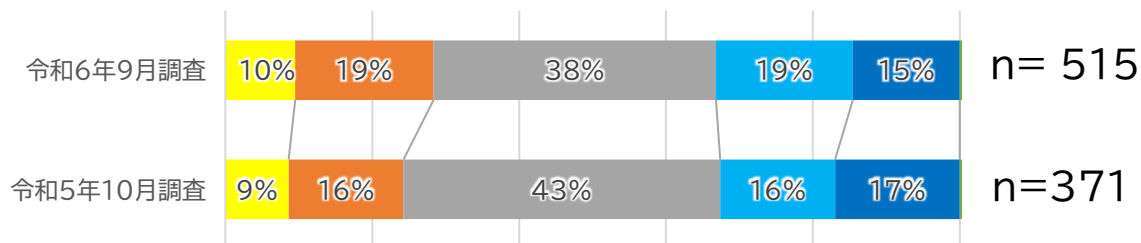
満足度（地域住民アンケート）

（無回答を除く）

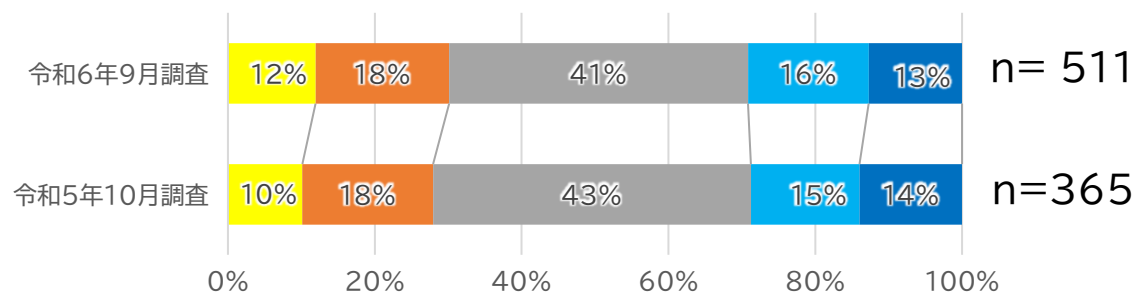
■運賃 ■満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満



■運行ルート



■停留所位置



○「運賃」「運行ルート」「停留所位置」いずれも満足度の傾向が令和5年度より高くなっている。

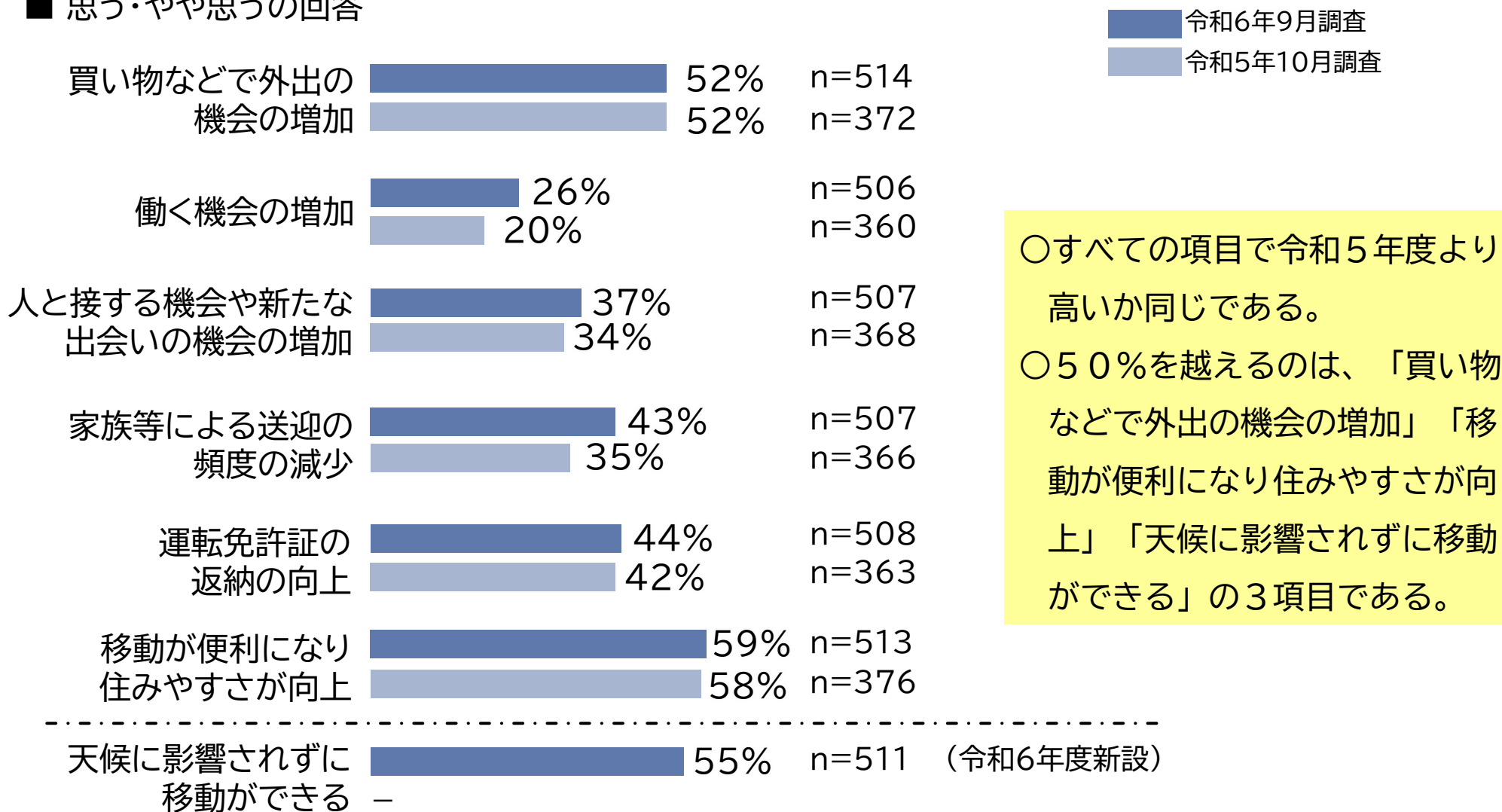
○「運賃」の不満度の傾向は低くなっているが、「運行ルート」「停留所位置」はあまり変化はない。

3 OD調査とアンケート調査

実証運行に関する主な効果（地域住民アンケート）

（無回答を除く）

■ 思う・やや思うの回答



3 O/D調査とアンケート調査

公共交通サービスの持続にあたり支払い限度額（利用者アンケート・地域住民アンケート）

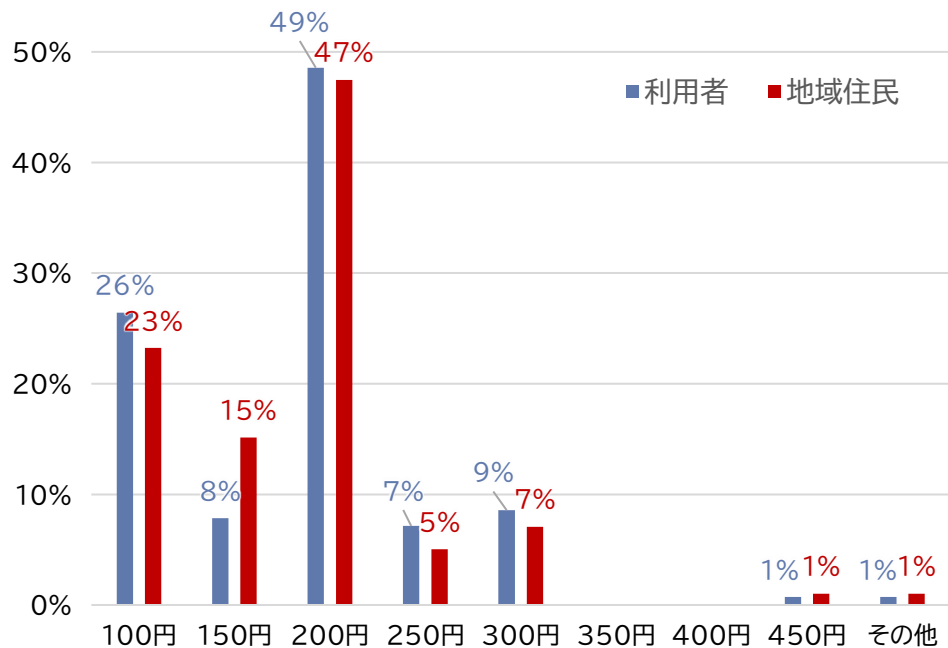
■大人普通運賃の限度額

利用者アンケート	n=140
地域住民アンケート	n=99(「利用していない方、利用しなくなった方」を除く)

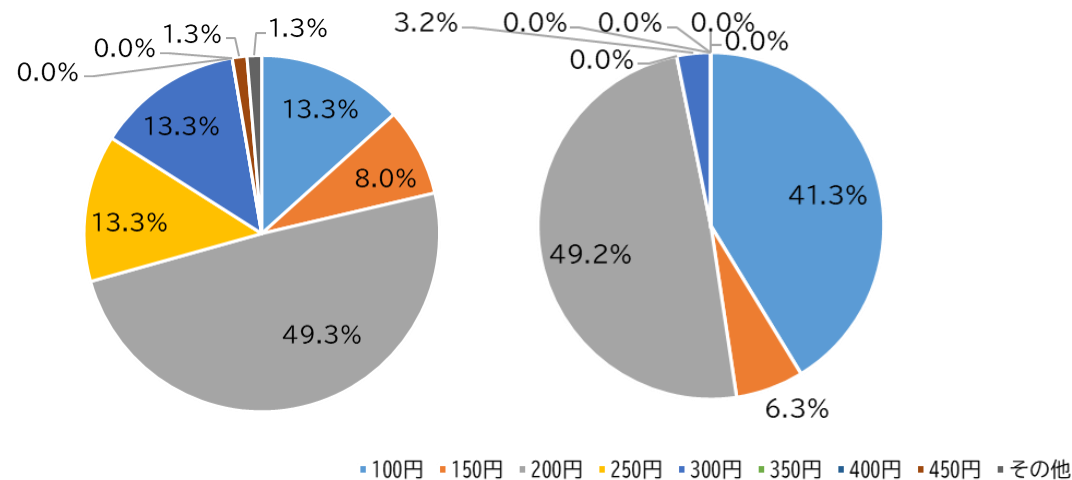
(無回答を除く)

当該路線にご乗車の際、大人普通運賃の限度額は、どの程度だと思いますか。(1つ選択)
※現状の収入と支出では、一人の輸送に必要な経費は約450円となっています。

1	100円	2	150円	3	200円	4	250円	5	300円
6	350円	7	400円	8	450円	9	その他()円		



70歳未満の回答(利用者AQ n=75) 70歳以上の回答(利用者AQ n=63)



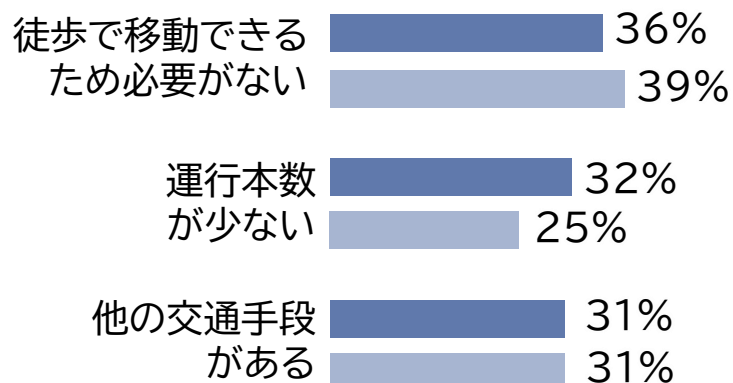
- 利用者、地域住民アンケートとも200円の回答が最も多い。
- 利用者アンケートにおいて、70歳未満・70歳以上のどちらも半数程度が200円と回答している。ただ、70歳以上は100円とする回答が4割を超えている。

3 OD調査とアンケート調査

利用しない理由／今後の利用を考えているか（地域住民アンケート）

（無回答を除く）

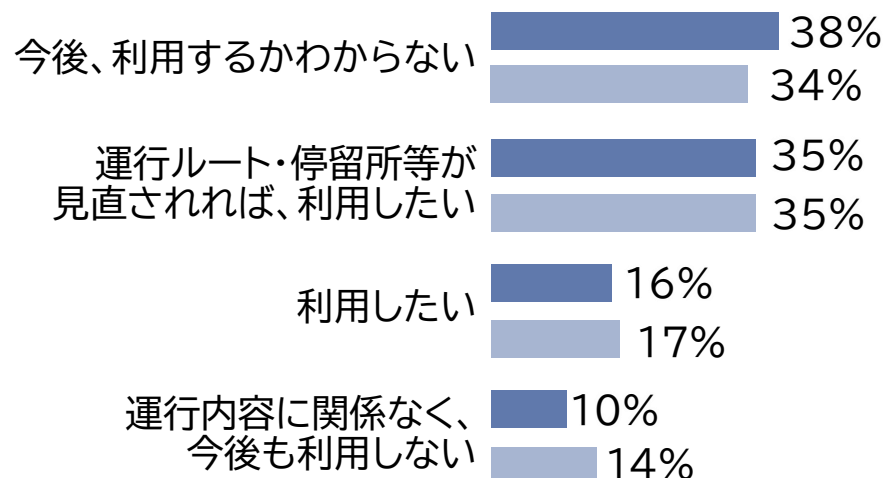
■実証運行を利用しない理由/3つまで（上位項目を対象）



令和6年9月調査 n=518
令和5年10月調査 n=496

○利用しない理由の上位3位は、「徒歩で移動できるため必要がない」「運行本数が少ない」「他の交通手段がある」である。

■実証運行を利用していない人は、今後の利用を考えているか



令和6年9月調査 n=483
令和5年10月調査 n=459

○利用していない人は、「今後、利用するかわからない」と「運行ルート・停留所等が見直されれば、利用したい」が30%台となっている。

4 安全運行に関する報告

事故報告案件

前回協議会（7月10日）以降、事故の報告は無し

累計件数

交通事故報告案件：2件（道路標識、商店街路灯との接触）

運行管理に関する案件：1件（定刻時刻より早発）

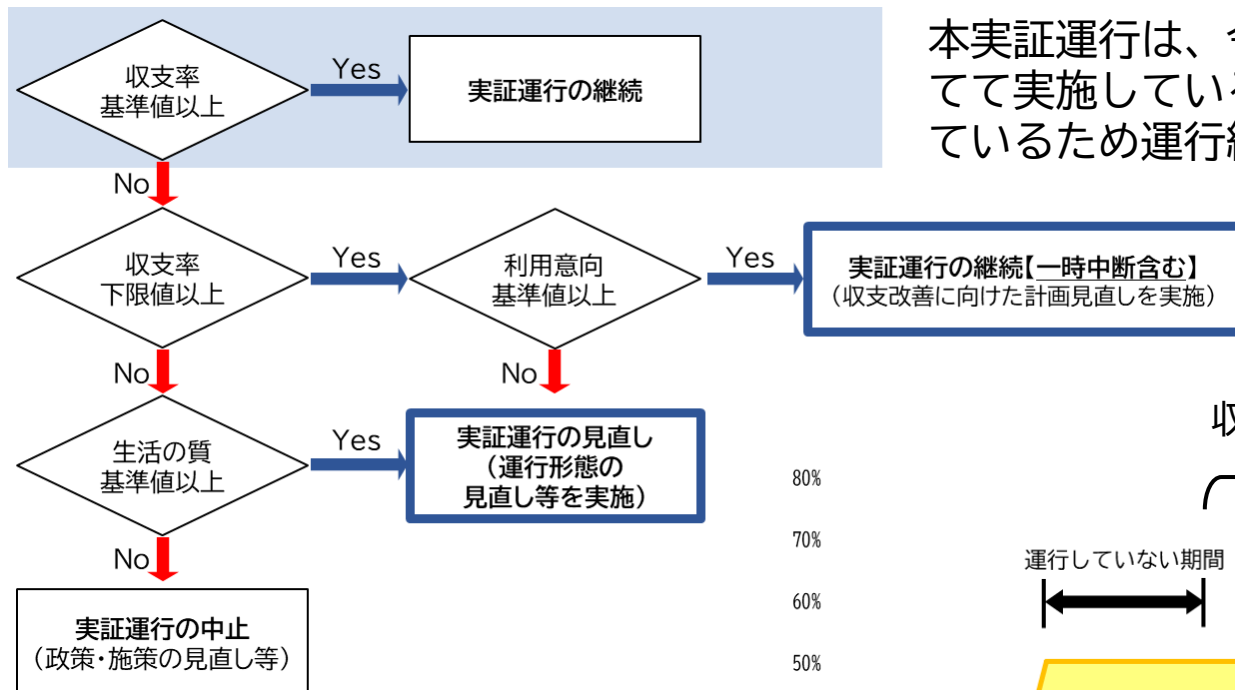
参考（4/1～9/30）

合計運行本数：約2,000便

総運行時間：約1,870時間

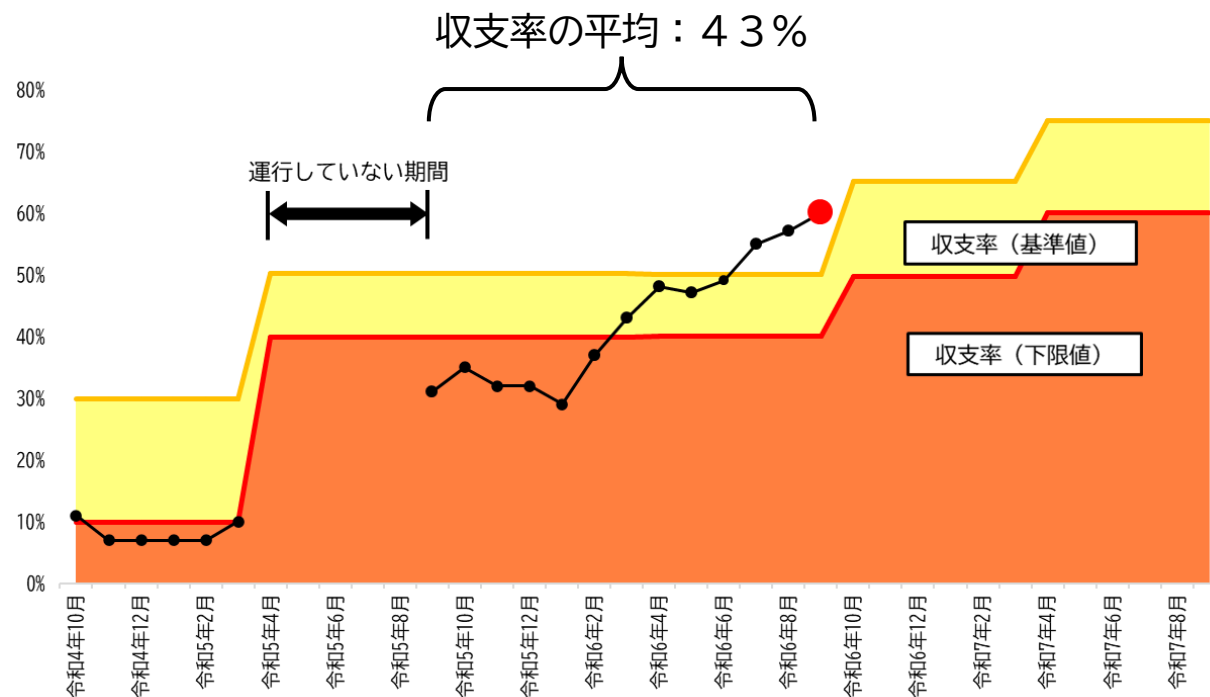
総運行距離：約19,700km

収支率の検証



本実証運行は、令和7年9月までの収支率の目標を立てて実施している。単月での収支率は、目標値を超えているため運行継続の判断になる。

一方、令和5年9月から令和6年9月までの収支率平均は43%になる。今後は、年平均収支率や実証運行に関する多面的な効果（クロスセクター効果）も鑑みながら、令和7年10月以降の運行に関する検討を進める。



クロスセクター効果検証（参考）

クロスセクター効果…

地域公共交通を代替するのに追加的に必要となる多様な行政部門の分野別代替費用と、運行に対して行政が負担している財政支出を比較することにより把握できる地域公共交通の多面的な効果

（「クロスセクター効果の算出ガイドライン」より引用）



中野区実証運行が運行していない場合に必要な、多様な行政部門の施策の費用を試算する

「公共交通への支出に伴うクロスセクター効果の簡易算出ツール(令和3年3月版)」(北陸信越運輸局)を参照

【実証運行の年間収支**想定**】

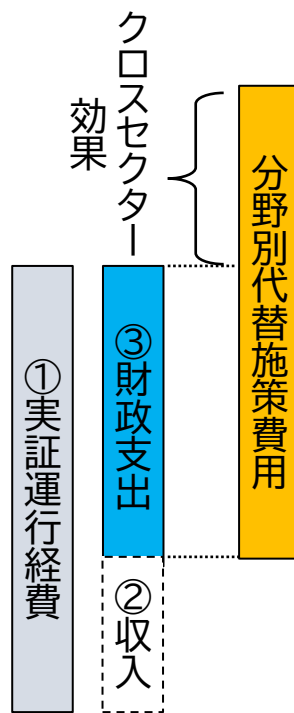
①支出(経費):14,000千円 ②収入(運賃等):4,000千円 ③財政支出:10,000千円

出典

地域公共交通の有する多面的な効果（クロスセクター効果）算出ガイドライン標準版

著書：クロスセクター効果研究会

発行者：一般財団法人地域公共交通総合研究所



5 中間評価

クロスセクター効果検証（参考）

- 年間の利用者数、利用目的の割合を推計し、当該路線が無い場合の代替施策に必要となる費用を算出
- 代替施策は、自治体として現実的な施策を選択する（費用の安い手段）

通勤・通学

通勤・通学用送迎バスの運行 10,000千円
通勤・通学用タクシー券配布 4,500千円

4,500千円

医療

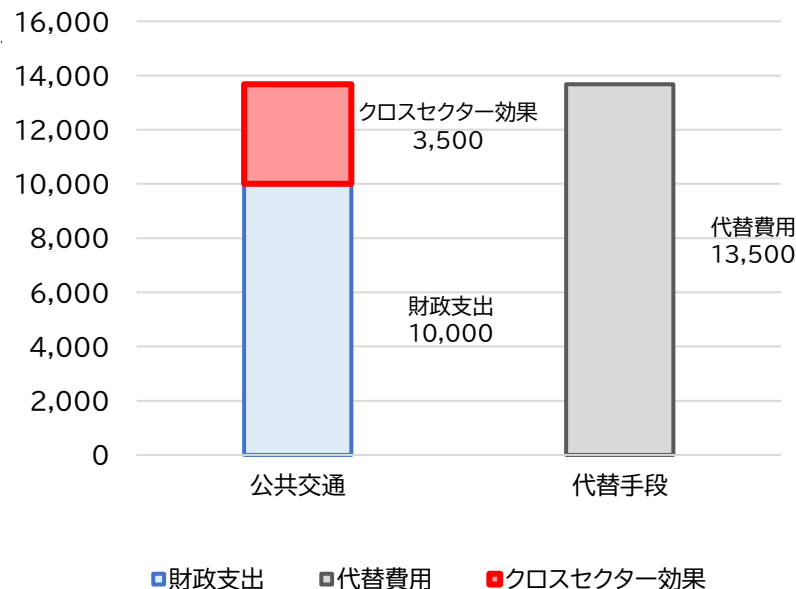
病院送迎貸切バスの運行 9,000千円
通院のためのタクシー券配布 5,500千円
往診のための費用 50,000千円

5,500千円

商業

買い物送迎貸切バスの運行 16,000千円
買い物のためのタクシー券配布 18,500千円
移動販売の実施 3,500千円

3,500千円



代替費用は約13,500千円、実証運行を実施しない場合、財政支出が約3,500千円増加となり、試算上は妥当な財政支出といえる。

実証運行を延長する場合、外出率の向上等の実態的な効果について検証を行っていく必要がある。

6 今後の予定

スケジュール

令和6年

- 10月17日 第1回中野区交通政策推進協議会（第2期）（本日）
- 10月 地区まつりでのPR（大和区民活動センター）
- 12月上旬 利用者アンケート・OD調査（2回目）

令和7年

- 1月頃 第2回中野区交通政策推進協議会（第2期）
- 3月31日 令和6年度実証運行終了
- 4月 1日 令和7年度実証運行開始予定